

# ゆい 結

第3号 平成28年10月7日発行



木々の葉も少しずつ色づき、秋の深まりが感じられる頃となりました。保護者や地域の皆様には何かとお騒がせでしょうか、いよいよ今日は第1学期終業式です。この1学期は、様々な活動が予定されました。第2号にて紹介しました「熱気球ボランティア」や「My Dreamプロジェクト」の他にも夏休み中には、町主催の「サマーボランティア」や北中評議員・生徒会企画の「ケアハウスフローラ訪問」、学校支援ボランティア主催の「茶道体験学習」「天体観測会」等、いろいろな活動に参加することができました。今回は、この夏休み中の活動についてお知らせしたいと思います。

## 【ケアハウスフローラ訪問】

8月9日（火）実力テストが終了した午後、北中評議員・生徒会主催の「ケアハウスフローラ訪問」が実施されました。

当日は猛暑の中、3年の評議員と生徒会委員の計11名が、地域にある高齢者福祉施設「ケアハウスフローラ」へ行き、出し活動と交流活動を行いました。

今年も出し活動と交流活動を行いました。生徒たちは清掃終了後、風呂で一緒に遊んだり、お話をしたり、一生涯命にそれぞれの活動に取り組みしていました。



## 【茶道体験学習】



ケアハウス訪問と同じく8月9日の午後、2・3年生の希望者を対象として、学校支援ボランティア主催の「茶道体験学習」が行われました。これは、総合的な学習の学年テーマ2年「平和・伝統文化」3年「国際理解」の一環として開催されました。生徒たちは出られない作法に戸惑いながら一生涯命にお茶を点て、飲んでいました。

## 【天体観測会】

今年から祝日となった8月11日の日の日に夢遊団「星とロマンを語る会塩谷支部」顧問である菊地康夫先生の御指導のもと、学校支援ボランティア主催の「天体観測会」が実施されました。当日は雨も雲がのちのち、夕刻に予定していた水星、金星、木星は見られませんでした。しかし、後半は雲も晴れ、月、火星、土星を見ることができて、生徒たちは用意された様々な種類の望遠鏡をのぞいて感激していました。



中学生という感性豊かな時期に、このような感動をともなった経験をするのは、とても大切なことだと思います。このような貴重な経験をさせてくださった菊地先生、そしてパソコンの画像をもとに様々な星の解説をしてくださった支那長の小原先生、そしてこの「天体観測会」を企画してくださった学校支援ボランティアの小堀さんには、感謝いたします。

## 【サマーボランティア】

町主催の「サマーボランティア」に25名の生徒が参加し、児童館、保育所、高齢者福祉施設等でボランティア活動を行ってきました。

右の写真はお津波命丸の万灯籠りにボランティアとして参加していた生徒の様子です。

一生涯命にごみを拾ったり、輪投げやシャボン玉遊びの手伝いをやったりしていました。



生徒たちが活動に参加し、様々なことを広く学ぶことができるのも、地域の方々のおかげと感謝しております。2学期も保護者や地域の皆様には御協力いただくことが多いと思いますが、今後ともよろしくお付き合いいたします。